開催日時 令和7年7月22日(火) 17:30 ~ 17:47 開催場所 神奈川県立こども医療センター 第一会議室 出席委員名 後藤裕明、上田秀明、樋口美佳、星野陸夫、中村直行、犬尾千聡、長瀬寛美、齋木一郎、中島秀和、大山有希夫、三浦大介、甲斐康文

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

【審議:継続】

議題①ノバルティスファーマ㈱の依頼による慢性期のフィラデルフィア染色体陽性慢性 骨髄性白血病の小児患者を対象とした ABL001 の第 I / II 相試験

・安全性情報に関する報告(個別症例報告) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題②小児・AYA 世代に好発する悪性腫瘍に対するシスプラチン投与による内耳毒性 を軽減するチオ硫酸ナトリウムの第Ⅱ相試験
 - ・モニタリング/監査報告書(モニタリング報告書) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題③初発の中間リスク急性リンパ芽球性白血病を有する 0 から 24 才の被験者を対象に標準的な強化療法とブリナツモマブを追加した強化療法の有効性と安全性を比較するオープンラベル、ランダム化、第 2 相、2 群試験
 - ・安全性情報に関する報告(個別症例報告、症例報告書) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題④IQVIAサービシーズジャパン(同)(治験国内管理人)の依頼による日本国内の先天性心疾患、慢性肺疾患、免疫不全、ダウン症候群または早産の乳児を対象としてNirsevimabの第3相臨床試験
 - ・安全性情報に関する報告(個別症例報告) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題⑤小児静脈栄養関連胆汁うっ滞(腸管不全関連肝障害)に対する魚油由来静注用 脂肪乳剤の有効性と安全性に関する医師主導治験(第Ⅲ相オープン検証試験)
 - ・安全性情報に関する報告(個別症例報告、措置報告) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

【報告事項:前回の委員会において「修正の上で承認」とされた治験の修正報告】

- 議題⑥シミック㈱の依頼によるレット症候群を有する女児及び女性を対象とした Trofinetide の第 3 相試験
 - ・前回の委員会において「修正の上で承認」とされた内容(同意説明文書の一部文言の修正)について、適切に修正がなされた旨が報告された。

【報告事項:迅速審査による承認についての報告】

- 議題⑦㈱メトセラの依頼による小児先天性心疾患患者に実施する JRM-001 移植の有効性 及び安全性評価試験
 - ・迅速審査による承認(分担医師の変更)について報告された。

【報告事項:治験協力者の変更】

- 議題⑧バイエル薬品㈱の依頼による進行性固形腫瘍又は原発性中枢神経系腫瘍を有する小児患者を対象とした経口 TRK 阻害剤 LOXO 101 の第 1/11 相試験
- 議題⑨ノバルティスファーマ㈱の依頼による慢性期のフィラデルフィア染色体陽性慢性骨 髄性白血病の小児患者を対象とした ABL001 の第 I / II 相試験
- 議題⑩初発の中間リスク急性リンパ芽球性白血病を有する 0 から 24 才の被験者を対象に標準的な強化療法とブリナツモマブを追加した強化療法の有効性と安全性を比較するオープンラベル、ランダム化、第 2 相、2 群試験
- 議題⑪小児静脈栄養関連胆汁うっ滞(腸管不全関連肝障害)に対する魚油由来静注用 脂肪乳剤の有効性と安全性に関する医師主導治験(第Ⅲ相オープン検証試験)

【報告事項:治験の終了に関する報告】

- 議題⑫小児・AYA 世代に好発する悪性腫瘍に対するシスプラチン投与による内耳毒性 を軽減するチオ硫酸ナトリウムの第Ⅱ相試験
 - ・治験終了について報告された。

	【その他】 議題③小児治験ネットワーク 中央治験審査委員会(7月開催分)の報告
特記事項	・総長不在のため、職務権限規程に則り、副委員長が職務を代行することになったため、今回は委員長が副委員長の出席を求めないこととした。 ・当センター治験審査委員会業務手順書に則り、委員長が職務を行えない治験に関しては、予め 指名された委員が職務を代行した。